

「多面的な見方」

校長 熊木 崇

師走を迎え、平成30年が終わりを告げようとしています。平成の次の元号も気になるころではございますが、子供たちが社会で活躍する時代が、平和であることを心より願っております。

さて、ニュースを見ていると、様々な事件・事故等の情報が発信されています。例えば、ある事象に対して「日本は、、、であり、相手国は、、、であり、お互いの主張に食い違いが見られます。」というニュースを見ました。

子供たちには以下のように話しました。

「ある一つの事象でも、見る立場が変われば見え方も違ってきます。一面的な見方ではなく多面的な見方をすることが大切です。

例えば、製品を作って販売する会社では、製品について使う人の立場になって考えることも大切です。自分の立場だけで物事を捉えるのではなく、家族の立場、友達の立場など、違った視点で物事を見るようにしましょう。

このような見方をするすることで、新しい発見があったり、考え方がより強固になったりします。

例えば、これまで苦手だなと思っていた友達の良い点を発見したり、家族の有難さを感じたりできれば素晴らしいです。」

子供たちが様々な事象を、多面的に見ることができるよう、「相手の立場はどうなのかな?」「日本以外の国はどう考えているのかな?」など、身近に起きている事象から国際的な事象まで、子供たちと一緒に考え、多面的なものの見方について話題にしていただければ幸いです。

学校として賞をいただきました。子供たちの頑張りが評価されるのは大変うれしいことです。

○東京消防庁 芝消防署 火災予防運動 感謝状

○港区環境課 環境に関する自主研究 学校賞

お台場学園ホームページの学園ブログにおいて、お台場学園の教育活動の様子を随時公開しています。ぜひ、定期的にご覧ください。

URL : <http://odaiba-ej.minato-tky.ed.jp/>



お台場学園における 児童・生徒の生活状況について

【11月 ふれあい月間アンケートの結果より】

先月は学校におけるいじめ等の問題行動や不登校等への取組状況の総点検を行うとともに、早期発見・早期対応、未然防止につながる取組を実施することを目的としたふれあい月間でした。中学校では、生徒のアンケートに記載された内容をもとに、必要に応じて担任が面談を行うとともに、スクールカウンセラーによる全員面談を行うことで、問題の未然防止に努めています。今回のふれあい月間アンケートの結果からは学校生活が「楽しい」・「どちらかといえば楽しい」と答えた生徒の割合が89%、「どちらかといえば楽しくない」「楽しくない」と答えた生徒が11%という結果でした。この結果を踏まえ、個々の生徒の悩みの相談を受け、支援していくことで、生徒全員が安心して学校生活を過ごせるように教職員一同努めていきます。

(中学校生活指導主任 斎藤孝太)

第8学年 着実な成長

2学期に入り、新しいメンバーを迎え29名になりました。2学期は、港区連合体育大会、港区音楽交歓会、学芸発表会と行事が続きましたが、いずれの行事に対しても真剣に取り組むことができました。

港区連合体育大会では、競技に出ている生徒はどの生徒も一生懸命取り組み、観客席にいる生徒は大きな声で仲間を応援していました。

港区音楽交歓会では、港陽中学校の代表として舞台に立ち、2曲の合唱を披露しました。2学期に入ってから練習を開始し、朝の時間などを有効に使い合唱の質を高めてきました。本番、指揮者や伴奏者も含め、教師の出演なしで、生徒たちだけで舞台に出たのは港陽中学校8年だけでした。立派に代表としての役割を果たすことができました。

学芸発表会では、8年生の個性、活気がそのまま出た劇を、生徒中心に作り上げることができました。全員が出演し、全員の力が一つになって作品を完成させました。

まだ成長しなければならないところもありますが、この1年半で着実に成長してきました。新しい年を迎えると、次は学園の最高学年になります。立派な最高学年になれるよう、今年度の残り4か月も、全員で学び合い、成長し合えることを期待しています。



(第8学年 学年主任 岸田興治)

委員会活動の紹介：図書委員会

図書委員会では、毎日の図書当番や毎月のおすすめ本の紹介など、児童生徒の読書活動推進を目指して活動しています。毎年6月と11月の読書週間には、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。また、図書館司書やRASのスタッフの力も借りて、図書ゾーンの展示や掲示物にも力を入れています。今は、学芸発表会で使った小道具の展示コーナーや、「今年の漢字大予想！」のコーナー、人権学習のコーナーなど、多彩な展示をしていますので、学校にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

小中合同ということもあり、2万冊を越える蔵書数を誇るお台場学園の図書ゾーンの魅力を伝え、今後も図書委員一同、新しい企画などにも挑戦しながら活動していきます。

(小学校担当 児玉亜有実 藤本未来 森田夕紀 中学校担当 築瀬幸)



【12月の主な行事】

- ・ 1日 持久走大会 (土曜授業)
- ・ 3~7日 三者面談 (中)
- ・ 5日 計算検定 (全)
- ・ 7日 音楽鑑賞教室 (9)
- ・ 15日 海苔ひび立て・網はり (5)
- ・ 21日 給食終了 (全)
- ・ 25日 終業式

【スクールカウンセラー 相談曜日】

- 青木 理恵子 火曜日 (小学校)
- 奥野 典子 金曜日 (小・中学校)
- 廣瀬 信慶 火曜日 (中学校)
- 小学校 03-5500-2572
- 中学校 03-5500-2575

【児童・生徒の活動】

<第57回関東甲信越地区中学校技術・家庭科生徒作品展>
東京都代表 出品 9年 「フリースパーカー」

<第16回創造ものづくりフェア in Tokyo 生徒作品コンクール>
家庭科 I部門 **優勝** 9年 「畑だよ！全員集合！」
作品は全国大会に出品されます。

<第16回創造ものづくりフェア in Tokyo

第14回「あなたのためのおべんとう」コンクール>
家庭科部 8年 3名

<港区中学生による薬物乱用防止ポスターコンクール>
地区優秀賞 9年
佳作 9年